



みんなで取り組む
千葉の教育

県教委 NEWS

〔発行者〕千葉県教育庁企画管理部教育政策課
〒260-8662 千葉市中央区市場町 1-1

毎月2週目
4週目頃
発行予定

Vol.353
3月-2号
令和7年3月発行

教育長メッセージ…P1 掲載

教育の舞台でつながる思い～教育長コラム～



私の父は教員でした。3年前に89歳で他界し、父の遺品を整理していた妹が1冊の大学ノートを見つけました。そこには父の生い立ちや教員生活で苦勞したことなどが綴られており、最後に「それにしても学校は忙し過ぎる。教員には、生徒と向き合う余裕がなければならない。」と書かれていました。私に対する父からのメッセージだと受け取りました。

究極の働き方改革は教員不足の解消だと考え、民間企業や大学と連携した採用プロモーションを開始しました。県立学校の事務のデジタル化や手続きの見直し、県教育委員会から発する文書の削減、スクール・サポート・スタッフの配置拡大など、事務職員を含む学校全体の負担軽減には、特に力を入れてきました。職員の努力で、今年度、県立学校への文書を大幅に削減できました。高校入試の採点ミス発覚も、マークシート導入や採点方法の改善につながったと思っています。依然として長時間労働が指摘され、若い教員が部活動や校務分掌の負担に悩んでいる姿を目にすることもあり、自分の力不足に落ち込むばかりですが、父の残したメッセージに少しでも応えようと取り組んできました。教育庁職員の仕事は増えてしまいましたが、学校現場のために頑張ってくれました。

教員の不祥事や不適切な指導が続いていることにも自分の力不足を痛感しますが、諦めず思いを発信し、対話を続けるしかないと感じています。対話は議論ではありません。互いの気づきを深めるものです。各学校や所属においても、教員や児童生徒の心理的安全性を確保し、立場や主張の異なる意見を聞き合い、対話と内省、試行錯誤を繰り返しながら、時代に即した、知識の伝達にとどまらない授業や、児童生徒を人として尊重し主体的な行動変容を促す指導が実践されることを、切に望みます。

先日、県立千葉女子高等学校の卒業式に出席しました。「驕らず倦まず怠らず」という校歌の一節に、社会人として常に心に留めるべき、大切なことを教わった気がしました。社会の変化は加速度を増しています。「前例踏襲」「従来通り」は、停滞ではなく後退を意味します。学校や教育委員会には、新しい視点が必要です。若く柔軟な教育長のもとで、「児童生徒1人1人を最善の未来につなぐ」という目標を、全ての教職員がしっかりと共有し、変化や変革を恐れず厭わず、謙虚に果敢に前進していきましょう。

4年間、大変お世話になりました。また、拙いコラムをお読みいただき、ありがとうございました。

これからも、千葉県のすべての子供たちの、健やかな心豊かな成長を願っています。

インデックス&ミニ・トピックス

インデックス(目次)	頁
教育の舞台でつながる思い～教育長コラム～	1
インデックス&ミニ・トピックス	2
令和6年度第12回千葉県教育委員会会議(臨時会)の内容について 令和6年度第13回千葉県教育委員会会議(定例会)の内容について	3
県立木更津東高等学校 文部科学大臣賞 ダブル受賞	4
優れた「早寝早起き朝ごはん」運動の 推進にかかる文部科学大臣表彰	5
第61回全国児童才能開発コンテスト科学部門、第68回日本学生科学 賞、第83回全日本学生児童発明くふう展の入賞者が発表されました!!	6
心のバリアフリー教育	7
令和8年度 千葉県・千葉市公立学校 教員採用候補者選考	8
単位制の高等学校で聴講生を募集します	9
刊行物の御案内	10
県内学級担任紹介(市原市立八幡中学校)	11
イベント情報(生涯学習課・競技スポーツ振興課) 国や県からの情報	別冊

県教委 NEWS

各学校のウェブページから「県教委ニュース」へのリンクをお願いしています。バナーもご活用ください。

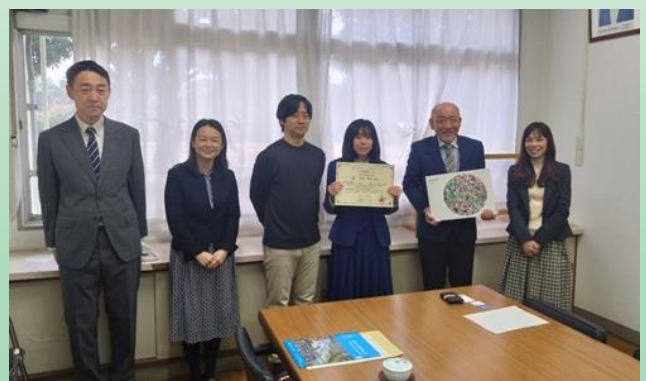
仲間とのマンガ創作を通して
新たな自分を発見しよう!
(県立磯辺高等学校)

千葉県教育委員会では、コンテンツビジネス分野において先進的な取組を行っている(株)ディッジと連携し、新たな価値の創造やコミュニケーション能力を育成するとともに、キャリア教育の進展に資する取組を行っています。

10月～12月にかけて、4コマ漫画の作品募集を行い、各県立学校より53点の作品が応募されました。

2月には、県民の方による投票が行われ、県立磯辺高等学校(3年 安食 愛莉さん)の作品が、見事第1位に輝きました。
※県立磯辺高等学校(安食愛莉さん)の作品は下記 URL からご覧いただけます。

<https://kotaro.games/4koma/>



表彰状贈呈式の様子(県立磯辺高等学校にて)

◎さらに情報をお知りになりたい方、ご意見のある方は、次のアドレスにアクセスしてください。

県教育委員会ウェブサイト : <https://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/index.html>

フォトニュース : <https://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/seisaku/kouhou/photo-index.html>

ご意見・ご提案メール : https://www.pref.chiba.lg.jp/form/kyouiku_iken_kyouiku/form.html

<アンケート>

[県教委ウェブサイトを使いやすくするためのアンケートにご協力ください。\(←ここをクリック\)](#)

令和6年度第12回千葉県教育委員会会議（臨時会）の内容について

開催日 令和7年2月17日（月） 議案及び報告は以下のとおりです。

《 審議事項 》

（議 案）

第51号議案 教育委員会の人事について

（報告議案）

第8号報告 職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例の原案について



ホームページ <https://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/soumu/iinkai/kekka/r6/070217-2.html>（第12回結果）
第12回教育委員会会議の結果は、左の二次元コードからご覧いただけます。

令和6年度第13回千葉県教育委員会会議（定例会）の内容について

開催日 令和7年2月26日（水） 議案及び報告は以下のとおりです。

《 審議事項 》

（議 案）

第52号議案 千葉県教育委員会の所管に属する公益信託に係る許可及び監督に関する規則の一部を改正する規則の制定について

第53号議案 第4期千葉県教育振興基本計画の策定について

第54号議案 千葉県指定有形文化財の指定について

第55号議案 千葉県登録文化財の登録について

第56号～60号議案 職員の懲戒処分について



ホームページ <https://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/soumu/iinkai/kekka/r6/070226-2.html>（第13回結果）
第13回教育委員会会議の結果は、左の二次元コードからご覧いただけます。

◆ ◆ ◆ 教育委員の活動（2月） ◆ ◆ ◆

委員視察 ～学校を核とした1000か所ミニ集会～

令和7年2月19日（水）、館山市立館山小学校で「学校を核とした1000か所ミニ集会」が行われ、花岡委員と永沢委員が視察しました。

「児童の交通安全についての現状と今後について」をテーマに、情報交換会を行い、その後、音楽部による卒業コンサートを視察しました。



音楽部卒業コンサート 視察の様子

県立木更津東高等学校

文部科学大臣賞 ダブル受賞

キャリア教育優良学校・ホームソーイング振興最優秀校



県立木更津東高等学校は、キャリア教育優良学校及びホームソーイング振興最優秀校として、文部科学大臣表彰をダブル受賞し、2月6日（木）及び3月1日（土）に行われた表彰式に参加しました。

同校では、キャッチフレーズを「**なれる**」自分から「**なりたい**」自分へ～あなたの夢、**全力でサポートします**～とし、1年次から3年次まで計画的かつ系統立てた実践的キャリア教育を推進しています。

「**なりたい**」自分探しでは、様々な大学、専門学校、企業の方々を講師に迎え、生徒の興味関心や希望する進路に応じた小グループでの体験活動を実施しました。

「**なりたい**」自分へアプローチ＆チャレンジでは、看護師・医療従事者養成講座、保育士養成講座、公務員講座、簿記講座など、それぞれの生徒が上級学校や企業へ出向き、体験学習及び実習を行いました。なかでもファッション関係では、地元市と連携したファッションショーを開催したり、地元出身のデザイナーに指導を仰いだりするなど、ホームソーイングの振興にも大きく寄与しました。

キャリア教育の取組



ホームソーイングに係る取組



担当：企画管理部教育政策課

優れた「早寝早起き朝ごはん」運動の 推進にかかる文部科学大臣表彰

子どもたちの健やかな成長のためには適切な運動、調和のとれた食事、十分な休養・睡眠等の基本的な生活習慣が大切です。文部科学省では、「早寝早起き朝ごはん」運動など、子どもの生活習慣づくりに関する活動のうち、特色ある優れた実践を行い、地域全体への普及効果が高いと認められる活動に対し、文部科学大臣表彰を行っています。今年度は、全国で44活動が優れた活動として認められ、令和7年2月に文部科学大臣表彰を受賞しました。このうち、千葉県からは1つの活動が選定されています。

令和6年度 受賞活動

根木内おはようこども食堂（根木内おはようこども食堂実行委員会）

「根木内おはようこども食堂」は、松戸市立根木内小学校に通う児童を対象に、小学校内で朝ごはんを調理・提供する活動で、概ね1学期に1回の頻度で行われています。

「朝食を食べない児童が増えている」現状を良くしたいという当時の校長先生の声から、活動が始まりました。この声に賛同した学校関係者や地域住民により実行委員会が組織され、令和3年から活動が行われています。

活動の特色



「根木内おはようこども食堂」の特色は、「月曜日に学校で朝ごはんを提供している」点にあります。週の初めで学校への行き渋りが増える状況を改善させようと、この曜日に設定されています。朝食を食べ終えた児童は、そのまま各教室に登校していきます。

朝ごはんを提供するため、当日は早朝5:30から活動が始まります。実行委員の指示のもと、調理を担当するのは、主にボランティアの方々です。実行委員からの呼びかけに応じた地域住民を中心に構成されています。OB、OGの方も多く、中には三代揃って根木内小学校出身という方もいらっしゃいます。

児童は午前7:00過ぎから順次登校し、ボランティアの方々の誘導のもと、特別教室で朝食をいただきます。メニューは当日のお楽しみとなっており、学校給食の予定と調整し、給食と同じ内容にならないよう工夫されています。

こども食堂当日の様子



活動を通じた成果



担当：教育振興部生涯学習課

現在、「根木内おはようこども食堂」は全校児童の約3割が利用しています。朝食を食べる習慣づくりの契機となっている他、朝にゆとりが持てることから、保護者からも高い評価を得ています。

更に、ボランティアの方々と児童の交流の場となっている他、活動を通じた地域住民同士の交流も生まれています。総じて、児童の生活習慣の改善と学校・地域の協働が両立した活動となっています。

提供するメニューの一例→



第61回全国児童才能開発コンテスト科学部門

第68回日本学生科学賞

第83回全日本学生児童発明くふう展

の入賞者が発表されました！！

令和6年度千葉県児童生徒・教職員科学作品展の特別賞や優秀賞に入賞した論文、工夫作品が上記全国展に出品され、その入賞者が発表されました。全国展でも素晴らしい賞に入賞した作品がたくさんありますので、お知らせいたします。入賞された皆さん、本当におめでとうございます！！

<第61回全国児童才能開発コンテスト科学部門>



日本PTA全国協議会会長賞

アサガオの実験 パート6 電気がついた明るい所でも眠れる!? ～ムラサキとキダチアサガオの光に対する反応を比べる～

千葉市立都賀の台小学校
6年 伊藤 涼



日本PTA全国協議会会長賞

立て！ジャイセグリティ
千葉市立都賀小学校
4年 品川 恭祐



才能開発教育研究財団理事長賞 カエルのけんきゅう①～④

木更津市立真舟小学校
2年 高澤 百花

※写真は令和6年度千葉県児童生徒・教職員科学作品展で撮影したものです。



<第68回日本学生科学賞>



読売新聞社賞

ミンミンゼミの緑色化と地中温度の関係

千葉県立柏高等学校
3年 西野 敦博

※作品の内容につきましては、
千葉県総合教育センターホームページ内「令和6年度千葉県児童生徒・教職員科学作品展『優秀作品選集』」でご覧いただけます。



<第83回全日本学生児童発明くふう展>

入選

道路冠水警報器

木更津市立木更津第一小学校

5年

濱田 圭

エコ・ペーパーホルダー（測るくん）

印西市立いには野小学校

6年

岸本 潤歩

通信付き窓自動開閉装置～形状記憶合金とマイコンボードの活用～

市原市立姉崎東中学校

3年

杉山 葵

<問い合わせ先>千葉県総合教育センターカリキュラム開発部科学技術教育班
(千葉県児童生徒・教職員科学作品展実行委員会事務局) Tel:043-276-1184